

(別記様式第3号)

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博(医)乙第1737号	氏名	松本逸郎
論文審査担当者		主査教授	谷山 紘太郎
		副査教授	永田 泉
		副査教授	朝長 万左男
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 脳内、特に視床下部の肥満細胞の存在意義を、I型アレルギー誘発の炎症における視床下部 下垂体 副腎系を標的にして、明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 イヌを用いて、組織学的手法により肥満細胞の脳内分布を、生理学的手法により視床下部 下垂体 副腎系の反応を解析したもので、研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 肥満細胞は血液・脳関門を欠く正中隆起部に高密度に存在して抗原の侵入に対応する。肥満細胞から放出されたヒスタミンを介して視床下部 下垂体 副腎系が賦活化することにより、I型アレルギー誘発の炎症反応に対する防御的機能が作動することを明らかにしたもので、本質的な生理学研究の成果として高く評価できる。</p> <p>以上のように本論文は、生体のホメオスタシス機構を探求する基礎医学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと。